

バイオサイエンス学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員および研究員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

学会名	国際分裂酵母会議 (Pombe 2015, 神戸)
演題名	Homocomplex formation of Ams2 required for efficient core histone gene expression in fission yeast
発表者	○ <u>Yuko Takayama</u> 、Fumie Masuda (染色体構築制御研究室)
内容	コアヒストン遺伝子転写は厳密に転写量の調節が行われていると考えられているが、詳しい分子メカニズムは明らかになっていない。我々は、分裂酵母のヒストン転写因子Ams2が複合体を形成してヒストン転写を制御していることを見出したため報告を行った。これらはH26年度の卒業研究結果から発展したものである。本研究は、科学研究費補助金（基盤C）、武田助成金、内藤助成金による支援を受けて行った。